

# 白井市文化センターのあり方検討委員会

## 第 7 回 会 議 次 第

日時 令和4年8月16日(火)  
午後1時30分から  
場所 白井市文化センター2階中ホール

### 1 開会

### 2 委員長挨拶

### 3 報告事項

(1) 文化センター各館の改修方法と利用可能形態について【資料1】

(2) 第6回検討委員会議で出された意見等について【資料2】

(3) プラネタリウム館の運営経費見込額について【資料3】

(4) 財政推計の見込額と決算額、出生率・出生数について【資料4】

(5) 第6回会議結果に対する各館運営協議会からの意見について【資料5】

### 4 議題

(1) 今後の文化センターのあり方に関する意見交換

### 5 その他

### 6 閉会

大ホール：維持～廃止

	改修竹案（維持）	縮小①	縮小②	縮小③	廃止
方針概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状の施設機能を維持する</li> <li>ホール機能維持のため、特定天井改修、一般設備（空調・給排水・電気）改修、その他躯体等の改修は必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用の少ない舞台設備を削減することでコスト減を図る</li> <li>ホール機能維持のため、特定天井改修、一般設備（空調・給排水・電気）改修、その他躯体等の改修は必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>舞台設備をスペックダウンする</li> <li>吊物バトンの本数減、照明設備の見直し</li> <li>ホール機能維持のため、特定天井改修、一般設備（空調・給排水・電気）改修、その他躯体等の改修は必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講堂レベルの舞台設備にスペックダウンする。</li> <li>ホール機能維持のため、特定天井改修、一般設備（空調・給排水・電気）改修、その他躯体等の改修は必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機能廃止</li> <li>解体までの期間最低限の安全確保</li> </ul>
図面					
想定演目	音楽（生音・電気音響）、演劇、ダンス、講演会など	音楽（生音・電気音響）、演劇、ダンス、講演会など	音楽（生音・電気音響）、演劇、ダンス、講演会など	小中学校音楽祭、演奏会、保育園等のお遊戯会、ダンス、講演会など	なし
(対応不可)	—	オペラ△(絞り緞帳中止)、日本舞踊△(ボーダーライト中止)	(上記の演目の演出内容が全般的に縮小される)	(縮小②案の演目の演出内容がさらに縮小される)	—
改修内容	躯体：特定天井改修（準構造化）、外壁・屋根補修、建具補修等	(同左) ※ただし、ネット改修工法等新たな工法が採用可能となった場合は、更に減額可能	(同左) ※ただし、ネット改修工法等新たな工法が採用可能となった場合は、更に減額可能	(同左) ※ただし、ネット改修工法等新たな工法が採用可能となった場合は、更に減額可能	外壁・屋根補修
	空調：機器更新	(同左)	(同左)	(同左)	なし
	給排水：機器更新、トイレ更新等	(同左)	(同左)	(同左)	なし
	電気：機器更新	(同左)	(同左)	(同左)	なし
	防災：機器更新、EV更新等	(同左)	(同左)	(同左)	なし
舞台機構：吊物設備30本、迫り、反響板	舞台機構：吊物設備30本、迫り、反響板 →絞り緞帳中止、緞帳クリーニング中止 ボーダーライトボタンは道具ボタンとして更新	舞台機構： →左から更に、ボーダーライトボタンの更新中止	舞台機構： →左から更に、プロセニウムサスペンションボタン3本減、プロセニウムサスペンションボタン中止、大黒幕（幕・ボタン）中止、松羽目中止、スクリーン中止し可搬スクリーンへ	なし	
舞台照明：負荷設備、調光設備（照明ボタン7本）	舞台照明：負荷設備、調光設備 →ボーダーライト中止（作業灯設置）	舞台照明：負荷設備、調光設備 →左から更に、トーマンタルライト中止	舞台照明：調光設備、負荷設備 →左から更に、フロントサイドライト台数減、プロセニウムサスペンションライト中止	なし	
舞台音響・映像：電源、制御系、拡声設備、プロジェクタ	(同左)	(同左)	(同左)	なし	
改修金額	20.3億円	19.2億円	19.0億円	18.7億円	3.3億円
減額(竹案比較)	—	-1.1億円	-1.3億円	-1.6億円	-17.0億円
主な懸案事項	今まで更新されていなかった舞台設備の一括更新が必要となるため、コスト面に課題あり	ホール継続利用維持のため、特定天井改修や一般設備の更新は必要となる	舞台設備のスペックが落ちるため、従来できていた演出に対応できなくなるなどの懸念がある ホール継続利用維持のため、特定天井改修や設備の更新は必要となる	代替施設の検討が必要 主要設備の故障等まで継続利用とする場合、特定天井改修は要実施	

白井市文化センター 各施設の方針検討 (案)

中ホール：維持～廃止

	改修竹案 (維持)	縮小	廃止→転用	廃止
方針概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の施設機能を維持する</li> <li>・ホール機能維持のため、一般設備 (空調・給排水・電気) 改修、その他躯体等の改修は必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状利用の多い音楽利用、講演会・会議利用を主として、舞台設備をスペックダウンする</li> <li>・ホール機能維持のため、一般設備 (空調・給排水・電気) 改修、その他躯体等の改修は必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内他公共施設の機能を移設し、機能転用を図る</li> <li>・一般設備 (空調・給排水・電気) 改修、その他躯体等の改修は必要</li> <li>・用途によっては、間仕切壁の設置、天井の撤去新設、ステージ部分の撤去、舞台設備撤去等の<b>建築工事が発生</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能廃止</li> <li>・解体までの期間最低限の安全確保</li> </ul>
図面				
想定演目	音楽 (生音)、演劇、講演会、会議	音楽 (生音)、講演会、会議	なし	なし
(対応不可)	大きな音が出る演目は、遮音できないため適さない	演劇→演出内容が縮小	—	—
改修内容	躯体：建具補修等	(同左)	(同左) 間仕切壁設置、天井撤去新設などが必要	外壁・屋根補修
	空調：機器更新	(同左)	(同左)	なし
	給排水：機器更新、トイレ更新等	(同左)	(同左)	なし
	電気：機器更新	(同左)	(同左)	なし
	防災：なし	(同左)	(同左)	なし
	舞台機構：吊物設備11本(固定)、反響板パネル、暗幕・カーテン	舞台機構：吊物設備9本 → (客席側) 暗幕・カーテンの固定化	舞台機構：なし	なし
	舞台照明：負荷設備、調光設備 (照明ボタン3本)	舞台照明：負荷設備、調光設備 (照明ボタン2本) → フォロースポットライト中止、その他照明器具縮小	舞台照明：なし	なし
舞台音響・映像：電源、制御系、拡声設備	舞台音響・映像：電源、制御系、拡声設備	舞台音響・映像：なし	なし	
改修金額	2.1億円	1.92億円	●億円	0.0億円
減額(竹案比較)	—	-0.18億円	+●億円	-2.1億円
主な懸案事項	—	当初から、ハイスペックな設備とはなっていないため、一部機能中止による減額は少ない	中ホール機能がなくなるため、代替施設の検討が必要 天井高が高く、広い空間であるため、入れ込む用途によっては天井撤去新設、間仕切壁新設など、新たな建築工事が発生する	代替施設の検討が必要となる

第 6 回委員会で挙げられた、各施設の方針案

施設	方針 (案)	挙げられた意見
大ホール	維持～廃止 (機能の見直し)	<p><b>【特定天井】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定天井については、ホールに求める機能によっては天井を無くしてしまう方法（体育館など）や、全面には張らず一部に反響板を置く方法もある。</li> </ul> <p><b>【現在の利用状況から必要な設備を検討する案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現大ホールで行なわれる催事の実績を鑑み、どの程度の設備が必要か検討してはどうか。 (野外ステージなどでも代用可能かどうか)</li> <li>・このスペースならこの演目が可能、という一覧があると良い。</li> </ul> <p><b>【講演会レベルに絞るなどハード面での縮小案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロの公演は都内に出れば鑑賞可能であるため、講堂レベルの設備に絞り、市民の交流の場としての役割に焦点を当てても良いのではないか。</li> <li>・ハードとしては残し、性能を下げたい。</li> <li>・設備のグレードを下げると維持費も下がるのか。</li> <li>・あまり変わらないならば今の機器が壊れてしまった時に見直す方が良いのか。</li> </ul> <p><b>【ソフト面での縮小案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土日の発表が多いと思うので、休館日を増やすのはどうか。</li> <li>・冷暖房が改善されなかった場合、冬季閉館にするのも手ではないか（できればより良い状態で使った方が良いが）。</li> </ul> <p><b>【学校利用との関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の発表会ができる機能は残してほしい、市内の学校の優秀なクラスが集まることもある。 (現大ホールは多目的ホール、音楽発表会の際は反響板を設置している)。</li> <li>・学校が快適に使えることを一つの指標とするのは良いのではないか。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収入があるものについてはどの程度あるのか、継続のために稼いでいくと考えるならば稼働率的にどのくらい余地があるのか分かると良い。</li> <li>・若い世代や子育て世代のための文化ホール、というのは1つの視点としてありうる。</li> </ul>
中ホール	維持～廃止 (他の利用方法を検討)	<p><b>【学校利用との関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の発表会では中ホールは使わない、他市の施設を使うのは時間・金額・予約的に非常に難しい。</li> </ul> <p><b>【縮小案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中ホールは音響的に音楽・発表会の利用は難しいので講演会・会議利用に特化させるか、ホールとしての機能は廃止し、このスペースを貸しスペースとする、市内の他機能を持つてくるのはどうか。</li> </ul>
文化会館全体への意見		<p><b>【部分的な改修の必要性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーターについては安全確保の問題なので改修が必要。</li> <li>・バリアフリーについては法的な強制力はないが、公共施設として、改修時には十分配慮する必要がある。</li> </ul> <p><b>【大ホールと中ホールの役割分担】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホールと中ホールを総合的に見て、どちらかを伸ばしどちらかを縮小するという考え方はありうる。</li> <li>・大ホールと中ホール、どちらかに集約できないか。</li> <li>・人口規模を考えると中ホールのみでも良いのではないか、大ホールが必要なら近隣の市に行くなど。</li> </ul> <p><b>【市民意見に基づく検討】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートやワークショップの意見から、市民がこれからこの場所を何をしたいのか項目を絞っていくと、それでもこのハードが必要なのか、外部で代替しても良いのかが見えてくるのではないか。</li> </ul>

図書館	維持～縮小 一部機能を公民館図書室に転用？ 必要な改修は行うが、縮小もやむなし	<p><b>【公民館図書室への機能集約、中央図書館機能の必要性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館図書室を使っていただくことで文化センターの図書館を縮小することは可能か。</li> <li>・盗難が非常に多かったと聞くと、貸出のみに機能を縮小させた方がよいように思われる。</li> </ul> <p>⇒市内に書店がないため本を見に来る場所にもなっており、居場所としての役割、図書館システムの電算機器の中核がある。また、公民館図書室では、インターネットやデータベースが使用できないため、公民館図書室のみで図書館運営を行うのは難しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館のレイアウトを変更して規模を縮小することは可能かもしれない。</li> </ul> <p>⇒半開架として基本は貸出業務、閲覧スペースを限定する、というようにゾーン分けする方法はある。</p> <p><b>【今後の図書館のあり方】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館をうまく使うためには、デジタル化や配達、幼稚園・小・中学校との連携が重要。</li> <li>・コワーキングスペースは別途作れないか（ゾーニングによっては可能）。</li> <li>・コロナ禍以降PCを持ち込み作業する方が増えている、電源を整備すれば若い世代の利用も増えるのではないか。</li> <li>・サブスクリプションサービスも普及しているので、図書館としてマンガや雑誌は撤退しても良いのではないか。</li> </ul> <p><b>【学校利用との関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校では図書館から資料を取り寄せることもあり図書館の費用で巡回車を出してもらっている。</li> </ul> <p><b>【トイレ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1階のトイレについて、図書館内に入らなくてもアクセスできるようにしてほしい。</li> </ul> <p><b>【子どもが過ごしやすい環境の整備】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の声が響くと苦情が多いため、子どもは中庭も利用できるようにしてはどうか（静寂を好むスペースと併設されるのは懸念）</li> </ul>
郷土資料館	縮小～一部廃止(移転)	<p><b>【スペースの不足】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も資料の保存をしていくうえで展示スペース、収蔵スペース共に不足している、長年の課題。</li> </ul> <p><b>【機能移転の可能性の検討】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の他の場所に移転することも方法の一つとして考えられる。</li> <li>・展示スペースは市役所に置いた方が多くの人に見てもらえて良いのではないか。</li> <li>・市の歴史を知ってもらう上で、出来れば図書館の近くにあつたほうが良い。</li> <li>・廃止するのではなく、文化センター外で展示機能と倉庫機能を分けてはどうか。</li> <li>・太陽光や湿度に注意しなければならぬ資料はそれなりの設備がある環境が必要。</li> <li>・展示スペースは図書館・市役所・公民館をローテーションしている例もある。</li> </ul>
プラネタリウム	維持～廃止	<p><b>【採算面の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収入が増えないと積極的には残しづらい印象。</li> <li>・施設の採算性に課題がある。</li> </ul> <p>（採算を合わせるためには相当な値上げが必要になってしまうが、集客面で値上げは現実的でない）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白井のプラネタリウムは生涯学習・学校教育・白井の顔という3本柱で運営しているため、黒字に転換するという考え方は難しい。</li> <li>・10年間の支払いが終わった後、どの程度の時期から黒字に転換できるか、又は赤字を減らせるか試算してほしい。</li> </ul> <p>⇒ランニングコストから賃借料を差し引き、歳入面を考慮した値を出す。</p> <p><b>【近隣との役割分担】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣にもプラネタリウムは複数あり。利用頻度も高くないので、本当に必要な施設なのか検討が必要。</li> </ul> <p><b>【市のシンボリックな役割】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラネタリウムがあることは白井市の宣伝・売りになる。</li> <li>・独自の事業を実施しているが、駅などももう少し人目につきやすいところでPRしてはどうか。</li> </ul> <p>⇒広報宣伝は既に積極的に行っている。</p> <p><b>【学校利用との関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の授業や幼稚園の行事で利用があるため、学校としては残してほしい。</li> </ul> <p>（万が一廃止となった場合、校外学習に行くための予算をつけるなどの措置がない限り他市施設の利用は不可能）</p>
エントランス	(次回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複合施設のエントランスとして、使い方のアイデア出しはしても良いのではないか</li> <li>・市内の老朽化した施設・機能を持ってきてはどうか</li> <li>・エントランスでピアノのコンサート等は行えないか</li> </ul>
施設全体		<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地が遠いのが問題</li> <li>・学校行事で来館した子どもたちがリポートする仕組みを全館で行ってはどうか</li> <li>・白井市内にある別の老朽化した施設・実施しなければならぬ業務を文化センターに持ってこられるのはどうか。</li> </ul> <p>⇒市には施設の管理計画があり、各施設が老朽化を迎えている状況。それらの機能を複合化しどこかに集め、ある建物は役目を終わらせるというような検討は今後、随時進めていく必要があるため、文化センターにそのようなスペースがある場合は検討の余地がある。</p>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度の決算が出ているはずなので、財政の推計額と決算額がどうだったのか、読みがどの程度当たっていたのかをお示しいただきたい</li> <li>・出生率・出生数のデータをいただきたい</li> </ul>

## 第6回会議結果に対する各館運営協議会からの意見について

令和4年5月31日に開催した検討委員会第6回会議結果について、会議録（概要版）を配布して説明したところ、以下のとおり意見等が出されたので、報告します。

### 1 文化会館運営協議会（令和4年7月26日（木）開催）

- ・大ホールの響きがいい、中ホールも使い勝手がいいので残してほしい。
- ・文化はお金がかかるが、お金だけの問題で、文化会館をつぶすということはやめていただきたい。
- ・ホールの響きは宝物で、中学校の合唱コンクールなどで、音響のいいホールで歌うことの教育的効果は高いので残してほしいが、縮小するのであればこの響きを残すような形で検討いただきたい。
- ・中学は合唱コンクールで、小学校も市内のいろいろな小学校が集まって練習を重ねて音楽を発表するという機会を設けており外の学校の子供たちの前で学校の代表として発表する機会は非常に貴重で教育効果も高いと考えている。そういった点からも残していただくとありがたいと考えている。
- ・子供たちが、小学校、中学校の頃大ホールで合唱の発表をしたが、保護者は見に来て子供たちの晴れ姿をうれしいという気持ちで見ている。文化都市を掲げる白井市なので、金銭的に大変ではあるが、工夫をして、残して行っていただきたい。
- ・座席数を、増やしてほしい。
- ・駅から遠いので使いにくい。

### 2 図書館協議会（令和4年7月28日（木）開催）

- ・建物の躯体はそのままなのか。取り壊して部分的に建て直すのか。内部の配置を変更することか。
- ・機能的な面は変更しないで物理的な部分を縮小するなら話は分かるが、単純に蔵書を減らす、面積を減らす、職員を減らすというのは違う気がする。文化都市白井としてありえない発想だと思う。
- ・プラネタリウムと図書館は、私たちが誇っているものだと思うので発展させてほしい。
- ・センター図書室を充実させ図書館を縮小する案も出ているそうだが、具体的にどのようにするのか。各センターも建て直すのかどうするのか。各センターの充実と併せて話していただきたい。各センターを充実させる、というところで止まってしまい、図書館が縮小することになってしまうのは悲しい。
- ・この図書館より規模が小さいところでも、たとえば学生と大人が同じスペースで勉強できた

り、子供が大声を出しても迷惑にならないスペースがある。大きな本屋ができたとしても、わくわくできるようなものが残ったり加わったりして、他市からも見に来るようなものになっていけばよいと思う。何か縮小していくのはマイナスイメージがある人が多いと思うが、より多くの人に貴重なお金を使って満足していただけるとよいと思う。

- ・学力でもなんでも基盤なるのは本であり、本を読むと心が豊かになる。これからの社会を担う子供を育ててゆくうえで基盤となるのが図書館だと考える。魅力的な、行きたくなるような、そして癒される市民の憩いの場であって、また文化都市白井の名にふさわしい場であってほしい。

### 3 郷土資料館運営協議会（令和4年7月29日（金）開催）

- ・郷土資料館の資料収集・保存活動においては、新たな収蔵庫の確保は長年にわたる郷土資料館の懸案事項であり、今が郷土資料館外に収蔵庫を求める具体的方策に動く時期である。しかし、郷土資料館外にある程度の大きさの収蔵庫を確実に確保できるのかが第一の問題である。
- ・博物館と学校との関係、博学連携への取り組みが進められていることを知ってもらいたい。
- ・資料に適した温湿度で保管しなければならない資料と、その他の資料を明確に分けて資料を保管すべき
- ・資料館内所蔵資料および外部収蔵庫収蔵資料の画像データベースを作成し、一元管理すべき。
- ・最低限の郷土資料館の改修工事が認められるのなら、現在、民家のジオラマを撤去し、収蔵庫に改修し館内での収蔵面積を増やす。

### 4 プラネタリウム館運営協議会（令和4年7月15日（金）開催）

- ・「白井市はプラネタリウムがある街だよ」と耳にすることがある。職員の尽力に頭が下がるとともに、今後も引き続き白井市文化センタープラネタリウムが、全国のプラネタリウム館を（熱意で）牽引してくれることを切に願っている。
- ・プラネタリウムが10キロ圏内に5件程あるというが、幼稚園としては、保育時間内に行けるかどうかを念頭におくので、市内にプラネタリウムがあるというのは、すごく便利で行きやすい。市内の幼稚園・保育園がほぼすべて、そして近隣の園も利用しているというので、近隣にプラネタリウムがあるというのは問題ない。
- ・小学校の教諭として、存続は是非してもらいたい。  
子どもたちは、体験だったり、具体的だったりでないと興味がわかず、教科書・紙上のものだけでは学べないことがたくさんある。なので、実際プラネタリウムに来る、そしてここで星について学ぶというのは、大変貴重な場である。小学校学校教育として市内にこのような素晴らしい施設があり、利用できるというのは子どもたちにとって大変貴重な機会だと思う。
- ・中学校の学習指導要領が新しくなり、知識を活用する能力、思考力、判断力、表現力をつける学習を行っていくことになった。中学3年の天体学習は、空間的、時間的にも教室や理科室の紙面上で思考することが難しい。その様な時、市内のプラネタリウムで学習できると大変効果的な学習となる。